

## 令和8年度兵庫県福祉・介護・保育職新規入職者への 知事メッセージ

大きな希望と期待を胸に、使命感を携え、福祉・介護・保育の現場へと歩み出された皆さんの門出を、心よりお喜び申し上げます。

少子高齢化の進行や家族・地域のあり方の変化などにより、社会は大きな転換期にあります。こうした中にあっても、誰もが住み慣れた地域で自分らしく、安心して暮らし続けるためには、乳幼児から高齢者まで、それぞれのライフステージや多様な状況に寄り添い、切れ目なく支える福祉サービスの役割は、これまで以上に重要となっています。

このたび、皆さんが福祉・介護・保育の担い手として、それぞれの現場で利用者一人ひとりに真摯に向き合いながら職務に取り組まれることに、心から敬意を表します。入職時の思いを胸に、地域を支えるエッセンシャル・ワーカーとして、経験を重ね、長く活躍されることを期待しています。

県では、将来にわたり安定的に福祉サービスを提供していくため、介護ロボットやICT等を活用した現場の負担軽減や業務の効率化をはじめ、奨学金返済支援、職員のキャリア形成や資質向上への支援、処遇改善などに取り組んでいます。また、不妊治療への支援や、保育人材の確保と質の高い保育の実現に向けた施策の充実を図るとともに、課題を抱える妊産婦、ヤングケアラーやケアリーバー、不登校・ひきこもりの方など、さまざまな困難に直面する人々への支援を一層強化しています。

誰もが、それぞれの個性を活かしながら伸び伸びとチャレンジができ、その可能性を十分に発揮できる「躍動する兵庫」の実現に向けて尽力してまいりますので、ご協力をお願いします。

県民の暮らしを支える最前線に立つ皆さんの力は、兵庫県の大きな原動力です。これからも専門性と温かい心を胸に、それぞれの現場で輝き続けてくださることを、心からお祈りしています。



兵庫県知事

齋藤元彦